



八鹿青溪

貫徹 慎独 創造

令和4年12月22日発行
第20号

養父市立八鹿青溪中学校
兵庫県養父市八鹿町九鹿201-4

学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

令和5年に向け「生徒会」始動

12月15日(木)に「生徒会役員立候補者立会演説会」および「投開票」を実施しました。本校の生徒会役員(本部)は生徒会長、副会長(男女1名)、書記の4人で構成されています。今年では会長候補に2名、副会長候補に男子1名、女子2名の生徒が立候補しました。体育館が照明工事で使えないため、各立候補者は多目的教室からリモートによる演説を行いました。八鹿青溪中学校の先頭に立ち、生徒会活動をより良くしていこうとする気持ちの入った演説が各教室に響き渡りました。立候補者と応援弁士はそれぞれの立候補した理由や公約などを堂々と全校生徒の前で語ってくれました。

演説会の後、生徒一人ひとりが次の生徒会のために、責任ある一票を投じました。投票の結果、生徒会長に森本幸太さん(2年)、副会長には米田ともみさん(2年)、朝倉悠翔さん(2年)が選出されました。3年生から生徒会のバトンを受け、いよいよ新役員と2年生が中心となって八鹿青溪中学校を動かしていくことになります。新生徒会も八鹿青溪中学校の更なる発展のために尽力してくれることを期待します。



草庵先生の教え

川端咲都生徒会長をはじめ旧生徒会役員の皆さんは、コロナ禍のため様々な制約がある中でも、伝統をしっかりと受け継ぎ、校訓の「創造」を意識しながら新しい試みを次々に進めてくれました。

新しい試みとは、生徒会目標やそうあん先生の教えの手作り掲示版、八鹿青溪の日の朝の呼びかけ活動、ひまわりの絆プロジェクト、創造の庭の主体的な落ち葉掃き、語先後礼実践ビデオの作成等です。その試みは学校全体に活気をもたらしてくれました。ありがとうございます。生徒会。ありがとう3年生の皆さん。

第2回資源回収ありがとうございました

12月4日(日)、小雨で肌寒い中、今年2回目のPTA資源回収を行いました。この日のためにアルミ缶や段ボール等をためておいてくださったご家庭も多く、おかげさまで、多くのリサイクル資源を収集することができました。ありがとうございました。事前の計画や当日の収集・運搬作業でお世話になりました地区委員様をはじめ、ご協力いただいた保護者や地域の方々に感謝いたします。

アルミ缶回収作業の様子

「身近な人権を考えるつどい」で意見発表

11月26日(土)、みふね会館で「身近な人権を考えるつどい」が開催されました。このつどいでは、高柳小、宿南小、八鹿青溪中、但馬農業高校の4校の代表児童生徒が意見発表をしました。本校の代表は3年生の加藤優陽さんです。「身近な言葉の重要性」という題で、生徒全員が気持ちよく学校生活を送る上での言葉の使い方の大切さや難しさについて、参加者に意見発表しました。

みふね会館で中学生を代表して意見発表

実りの秋:文化・芸術関係の受賞 (敬称略)

中学生「税についての作文」	特選	3年	宮垣莉里「税について」
但馬県民局長賞	入選	3年	中道寛人「税金と道路の必要性」
和田山納税貯蓄組連合会長賞	特選	3年	中道寛人
兵庫県中学校総合文化祭 [美術部門]	入選	2年	リハナ メイコ ササビラ
		1年	森本絢音
	特選	3年	高木美心
	入選	3年	藤原 涼 和田実優
但馬小・中学校 読書感想文コンクール	特選	2年	池田歩乃箕「共に生きる」
	入選	1年	山下穂菜美「大切な人との出会い」
	佳作	3年	長島かや「Thug life」
		3年	大畑優樹 田上 聖
		2年	柳川航輝
		1年	藤原芽子
全国書画展覧会(書の部)	特選	2年	飯野菜々美 柳川航輝
		1年	碓井大和 太田垣美玖 齋藤来海 高木真心
			※金賞60名、銀賞60名、銅賞16名
兵庫県幼小中造形教育展	特選	3年	加芝美和「自分という人間の存在証明」
	入選	3年	田上 聖 長島光陽 藤村輝
		1年	井上倅花 太田垣美玖 岡野 花 高木真心
			村上瑠夏
但馬造形教育展	特選	3年	福田紗代
	入選	3年	加芝美帆 絹本航大 土屋香蓮
		1年	橋本 蒼
養父市造形教育展	入選	3年	太田垣智哉 小林歩暉
		2年	尾川櫻斗 作田瑞姫 森井瀬名
		1年	米田ともみ 阿部紘希 木谷咲良 小谷遼真
南但消防本部防火ポスター審査会	特別賞	1年	寺田桜彩(朝来市消防団長賞)
	入賞	1年	橋爪咲希
兵庫県中学校技術・家庭科研究大会生徒作品コンクール	入選	3年	日下部碧海
但馬中学校技術・家庭科研究大会作品展	入選	2年	川瀬心春 米田ともみ
JA共済小・中学生書道コンクール	努力賞	3年	大畑優樹
日本学生科学賞兵庫県コンクール	佳作	1年	山下穂菜美
養父市人権啓発作品 標語の部	優秀賞	3年	田中璃音「認め合う 一人一人の ちがう色」
		1年	阿部紘希「大丈夫」でも心の中は「助けてよ」
	入選	3年	中村樹里「かわいそう 気持ちだけでは 救えない」
		2年	田村舞桜「お互いを 認め合う心 みんなをつなぐ」
		1年	藤原芽子「助けての 一言だけで 変わる未来」
	優秀賞	3年	長島光陽
		2年	岩槻優菜
		1年	大谷 楓
	入選	3年	森本萌希
		1年	北村真乙